

九州沖縄土を考える会 総会・研修会を行ないました

～2023年9月12・13日開催～

2023年9月27日

九州沖縄土を考える会は、9月12日(火)～13日(水)に総会・研修会を行ないました。

2020年2月の総会研修会以降、活動自粛を余儀なくされましたので、実に約3年半振りの活動再開となりました。研修会のテーマは、【これからの作業体系を考える～国際農機展in帯広で展示された最新製品の实演&明るく元気な農家訪問】。「様々な集会の制限が解け、7月に北海道・十勝で開催された北海道土を考える会の研修会などに参加するなかで、若くて元気な農業経営者が増えていくと肌で感じたこと、彼らと触れ合うことで元気をもらっていることに気づいた」との牧野恭広会長の挨拶ではじまった今回は、九州沖縄土を考える会会員と一般参加の生産者、メーカー、事務局を含めて総勢名50名弱が参加しました。



牧野会長

初日は鹿児島県曾於市の優真エイト(株)様には場をお借りして、実演試乗会を開催しました。国際農機展に展示されていた最新製品を含めた紹介と実演の後、参加者が自由に試乗し、60～185馬力の9台のトラクターに装着した作業機に触れる絶好の機会となりました。実演ほ場は、かんしょ(サツマイモ)の収穫後で、これからダイコンを作付けする予定とのことです。

《次ページに続く》



実演試乗会から都城市のホテルに場所を移し、参加企業によるPRタイムを設けました。農薬や資材、米の集荷等、商品紹介だけでなく情勢を踏まえた情報提供をしていただきました。



北興化学工業 竹内直樹氏



グリーンテック 占部栄二氏



ヤンマーマルシェ 菊地 満氏



ジェイカムアグリ 上原 裕一氏

そして、いよいよ情報交換会へ。

久しぶりの再会に喜び合う姿とともに、新しい顔ぶれとの情報交換が繰り広げられました。二次会、三次会まで、賑やかな時間となりました。



乾杯の発声は柳さん



総会

翌日の総会は、牧野会長の進行で、会計報告が承認され、来年の総会・研修会に向けた活動方針が示されました。会員からの要望については、役員会と事務局で検討していきます。なお、次回の総会・研修会は2024年2月上旬に開催予定です。

総会終了後は、宮崎県都城市内で農産物の生産・加工・集荷・販売を手掛けるベジエイト様を視察しました。主な作物は、サツマイモ、ゴボウ、ダイコン、加工用米。見学した選果場に新たに建設された、延べ床面積4,200㎡を超える貯蔵庫+キュアリング庫は圧巻!!! 施設を見学した後、代表取締役の重富保氏より、経営概況や経営方針等、そして数字に裏付けられた施策の数々を説明していただきました。人材育成や人材確保など、経営規模に関わらず会員らが直面する問題には特に真剣に聞き入る姿がありました。最後に記念撮影を行ない、充実した2日間にわたる研修会は盛会のもとに終了いたしました。



ベジエイト会議室で、重富社長から会社説明をいただきました



サツマイモの出荷が最盛期



整理整頓が隅々まで行き届いた倉庫内

